

令和 7 年度斑鳩町水質検査等業務 仕様書

第 1 章 総則

本仕様書は、斑鳩町（以下「本町」という。）が発注する水質検査等業務に適用する。

1 業務の期間

本業務の履行期間は、令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までとする。

2 業務の場所

本業務における検体採取場所は、斑鳩町の各施設等とする。

3 受注の条件、資格等

- （１）本業務のすべての検査項目を適正に実施できること。
- （２）特定計量証明事業者（MLAP）の認定を受けていること。

4 関係法令等の遵守

実施者は、本業務の実施にあたり本仕様書及び関係する諸法令、規則基準等を遵守しなければならない。

5 一般指示事項

受注者は、本町担当者と緊密な連絡を取り、十分な打合せを行い、業務を遂行するものとし、担当者が指示した事項についてはその指示に従わなければならない。

6 作業管理等

受注者は、業務の実施にあたり主任技術者を配置し、良好な管理のもと作業を行わなければならない。

7 権利義務の譲渡等

実施者は、第三者に本業務の権利または義務を譲渡し、または継承してはならない。

8 作業中の災害に対する措置

受注者は、検査分析作業の遂行にあたり生じた従事者の災害については、全責任をもって措置するものとする。

9 契約概要

単価契約とする。また、検査頻度等については、別表のとおりとし、増減する場合がある。

10 提出書類等

- (1) 受注者は、契約締結後3日以内に次の書類を提出しなければならない。
 - ・主任技術者届及び経歴書
 - ・実施計画書（工程表）等
- (2) 受注者は、各業務における測定項目の検体を持ち帰った後、15日以内に検査報告書2部を提出すること。検査報告については、わかりやすく表示し、法令等の基準などがある場合は、その数値も示すこと。
- (3) 本町担当者の検収の結果不合格となり、補正を指示された場合は、受注者は速やかに当該補正を行い、再検収を受けること。

11 疑義

本業務履行中、本仕様書の記載事項に疑義が生じた場合または、本仕様書に定めのない場合は、本町の指示に従うものとする。

第2章 検査等業務

1 業務概要

- (1) 検査等の項目及び検査内容等については、別表のとおりとする。

なお、検査の概要・種別としては、河川及び公共施設等の水質検査、及び有害物調査（土壌調査等）とする。各法令等の基準等に基づき、適正に検査を行うこと。
- (2) 検体の採取は、別表に示すとおり、受注者（業務実施者）で行うこととし、受注者は検体を各施設等で採取し、検査を行うものとする。なお、採取については、施設の状況等に応じて、臨機応変に対応するものとし、受注者において、町及び各施設担当者等と協議・日程調整等を行うものとする。
- (3) 検査分析作業については、迅速かつ適正に行うとともに、精度管理を行うこと。